

“魅惑のポーランド音楽をあなたに!”

Fascynująca muzyka polska dla Ciebie!

～多摩フィルハーモニア協会 第11回定期演奏会～

Tama Filharmonia Association the 11th Subscription Concert



フェリクス・ノヴォヴィエイスキ:「ポーランドの求愛」 序曲 ～没後70周年記念

Feliks Nowowiejski: Swaty Polskie Uvertura ~The 70th memorial

[1903年ベートーヴェン賞受賞曲 Ludwig van Beethoven Prize in 1903]



ヴィトルト・ルトスワフスキ:「クリスマス・キャロル」より

Witold Lutosławski: 5 Kolęd

Gdy śliczna Panna / Jezus malusieńki / Lulajże, Jezuniu / Pasterze mili / Hej, w dzień narodzenia

合唱: 多摩フィルハーモニア合唱団 (合唱指揮: 今村 能) Tama Filharmonia Chor
東大和少年少女合唱団 (合唱指揮: 立島明香) Higashiyamato Knaben-und Mädchenchor



ヴィトルト・ルトスワフスキ: パガニーニの主題による変奏曲

Witold Lutosławski: Wariacje na temat Paganiniego na fortepian i orkiestrę

ピアノ独奏: 栗原美穂 Fortepian: Miho Kurihara

カロル・シマノフスキ: スターバト・マーテル

Karol Szymanowski: Stabat Mater

ソプラノ独唱: 津山 恵 アルト独唱: 石井真紀 バリトン独唱: 太田直樹

合唱: 多摩フィルハーモニア合唱団 (合唱指揮: 今村 能) Tama Filharmonia Chor

音楽監督・指揮: 今村 能 Music Director, Conductor: Chikara Imamura

管弦楽: フィルハーモニア多摩 Orchestra: Filharmonia Tama

2016年

12月18日(日) 14:00開演 たましんRISURUホール
13:00開演 (立川市市民会館) 大ホール

入場券: 全席指定 一般3,000円 学生(大学生以下)1,000円

チケットお取扱い
たましんRISURUホール1F受付
042-526-1311

- (株)プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677 <http://www.proarte.co.jp/>
- 宮地楽器 (小金井店042-385-5585/国立音大店042-537-8200/ららぽーと立川立飛店042-540-6636)
- カンフェティ電話予約 0120-240-540 (受付時間 平日10:00~18:00)
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp>  イープラス 
- チケットはスマホで買ってスマホで入場! → パスマーケット (Yahoo) 
- ファミリーマート全店 (Fami ポート) 

主催: 多摩フィルハーモニア協会 tama-fil-777@nifty.com Tel.080-3556-4492 (堀)

共催: 公益財団法人立川市地域文化振興財団 助成: ポーランド広報文化センター

後援: 駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター、在日ポーランド商工会議所、NPO法人フォーラム・ポーランド組織委員会、日本ルトスワフスキ協会、立川市、立川市教育委員会、東大和市教育委員会、国立音楽大学東京同調会、一般社団法人東京室内歌劇場

協賛: 塚本商事 (同時開催: ポーランド物産展 13:00~16:30) 協力: 東京外国語大学ポーランド語専攻

※[お願い] やむを得ない事情により、出演者・演奏曲目・曲順等が変更される事があります。未就学児の入場は残念ながらお断りしております。

車いすでの入場は可能です。たましんRISURUホール(Tel. 042-526-1311)までお問い合わせ下さい。



ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO



音楽監督・指揮:今村 能 Music Director, Conductor : Chikara Imamura

カラヤンが見出した希有の才能 世界のオペラ舞台でも活躍。ベルリン・フィル、ミラノ・スカラ座管、ウィーン・フィル管楽Ens.、ワルシャワ・フィル、ヘルシンキ・フィル、北ドイツ・フィル、イタリア放送響、NHK交響楽団、イタリア・スボレート歌劇場、ポーランド国立歌劇場、ヴロツワフ歌劇場、ウッチ国立歌劇場、スタラ・ザゴラ歌劇場を指揮。ヘルベルト・フォン・カラヤン、フランコ・フェララ、ミラン・ホルヴァート、小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、高階正光各氏に師事。カラヤン・コンクール・ジャパン入賞、カンテツリ指揮者コン入選、フィテルベルク指揮者コン優勝。ポーランド国立歌劇場、オーケストラ・アンサンブル金沢指揮者を歴任。ウィーン楽友協会大ホールで第9を指揮、ベルリンでクリスマス・コンサートを指揮。ポーランド文化功労者。尚美学園大学客員教授、国立音楽大学指揮法講師。フィルハルモニア多摩音楽監督。



ピアノ独奏:栗原美穂 Fortepian: Miho Kurihara

国立音楽大学卒業後、ポーランドへ留学。2度に渡りポーランド政府の奨学生に選ばれ、国立ショパン音楽大学、ノヴォヴィエイスキ音楽大学(ピアノ科)、国立ワルシャワ大学(音楽学学科)で研鑽を積む。国際音楽コンクール&フェスティバル"ムジカ・クラシカ"ピアノ・ソロ部門優勝(2012年、モスクワ)、第1回ワルシャワ国際ピアノ教育者コンクール第3位受賞(2013年、ワルシャワ)をはじめ、国内外で開かれた国際音楽コンクールにて多数受賞。ピアノをこれまでに岩田美樹、高尾茂治、カジミエシ・ギェルジョド、タチアナ・シェバノワ、パウル・グルダ各氏に師事。2014年よりポーランド広報文化センターに勤務。



ソプラノ独唱:津山 恵 Soprano: Megumi Tsuyama

武蔵野音楽大学卒、同大学院修了。DAAD(ドイツ学術交流会)奨学生としてミュンヘン音楽大学マイスタークラスを修了。二期会研修所修了時に、最優秀賞及び川崎静子賞受賞。現在までに二期会や日生劇場などのオペラに多く出演する傍ら、バッハ「ロ短調ミサ」、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「四季」、ベートーヴェン「第九」、モーツァルト「レクイエム」、シューベルト「ミサ・ソレムニス」、ブラームス「ドイツレクイエム」、マーラー交響曲第2番「復活」、メンデルスゾーン「聖パウロス」などを演奏している。現在二期会、日本演奏連盟、東京室内歌劇場、日本声楽アカデミー各会員。昭和音楽大学、桐朋学園芸術短期大学及び、東海大学非常勤講師



メゾ・ソプラノ独唱:石井真紀 Mezzo Soprano: Maki Ishii

武蔵野音楽大学、および同大学院修了。IFS奨学金を受け、ベルリンで研鑽を積む。以降、ドイツ、クロアチア、オーストリアをはじめ、各地でコンサートに出演。モーツァルト作曲「レクイエム」、ベートーヴェン作曲「交響曲第9番」「ミサ・ソレムニス」、等のアルトソリスト、オペラ「カルメン」カルメン役、「虎月傳」母役等に出演。また、東京室内歌劇場において「サロコンコンサートシリーズ」をシリーズ統括するなど、コンサート制作にも力を注いでいる。2016年フランスの音楽祭において、出演、及び日本サイドのコンサート監修、好評を得る。現在、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師、東京室内歌劇場理事、および同歌劇場主催講座「ドイツ歌曲を歌う」講師。



バリトン独唱:太田直樹 Bariton: Naoki Ota

東京芸術大学大学院修了。シュトゥットガルト音楽大学修了。オペラ研修所第八期修了。新国立劇場、二期会などのオペラ公演、読売日本交響楽団特別演奏会、OE金沢定期演奏会、草津夏期国際音楽祭などに出演するほか、ドイツ歌曲を中心としたコンサートやリサイタル、宗教曲のソロを多くつとめる。近年はスクロヴァチェフスキ指揮ザールブリュッケン放送管弦楽団「第九」、ロジェストヴェンスキ指揮読売日本交響楽団「イオランタ」などに出演するほか、「冬の旅」「美しき水車小屋の娘」などによるリサイタルを行っている。12年1月白井昇演出まつもと市民オペラ「魔笛」に出演、同公演は第10回佐川吉男音楽賞を受賞した。国立音楽大学、桐朋学園芸術短期大学、都立総合芸術高校非常勤講師。二期会会員。



東大和少年少女合唱団 (Higashiyamato Knaben-und Mädchenchor 合唱指揮:立島明香)

結成8年を迎えた東大和市内の小学生から高校生が在籍している市教育委員会共催の合唱団。定期演奏会、平和市民コンサート、地元での様々な演奏会の他、レコーディングも行っている。「音楽の街・東大和」を支える合唱団。多摩フィルハルモニア協会演奏会でフォーレのレクイエムとクリスマス・キャロルに出演。その澄んだ歌声は多くの人々に感動を与えた。



多摩フィルハルモニア合唱団 (Filharmonia Chor Tama =FC 多摩 合唱指揮:今村 能)

多摩地域のための混声合唱団。2004年、フィルハルモニア多摩の結成と同時に、音楽専攻生、プロの音楽家、音楽愛好家達が協力して結成。イタリア・オペラ・ガラ・コンサート、モーツァルト生誕250周年記念演奏会、岡本敏明メモリアル・コンサート、「中欧の温もり」、「フランスのエスプリ」、歌劇「ナブッコ」等開催。原語での歌唱が基本。毎週水曜日に国立音楽大学A.Iスタジオ等で定期練習。団員募集中。問い合わせ: tama-fil-777@nifty.com



フィルハルモニア多摩 (Orchestra : Filharmonia Tama 多摩地域の皆様のためのプロ・オーケ)

2004年結成。「ラ・ボエーム」等を公演していた国立音楽大学オペラ研究会オーケストラが母体。メンバーは音楽を熱烈に愛する専門家達。今村能音楽監督の下、地元へ根ざし質の高い音楽を多摩地域で提供する事を目指し、立川市市民会館、稲城市立プラザ、パルテノン多摩、柏江エコルマホールを中心に定期演奏会を開催。ヨルク・デーモス、中村絃子、大岩千穂、田中淑恵、秋山理恵、佐竹由美、菅家奈津子、牧野正人、黒田博、辻 秀幸、若林 勉他、藤原歌劇団や二期会の卓越した音楽家達と共演。「モーツァルト いま むかし(共演:久元祐子)」、「イタリア・オペラ・ガラ・コンサート」、歌劇「ナブッコ」、スローカー・トロンボーン四重奏団演奏会、ラ・フォル・ジュルネ・

オ・ジャポン、東京オペラシティ・アーツシャワー、多摩音楽祭前夜祭、多摩フェスティバル・コンサート、第9回フィテルベルク国際指揮者コンクール入賞記念コンサート、「魅惑のポーランド音楽をあなたに!(2014年文化庁芸術祭参加公演)」、「魅惑のポーランド・ウクライナ音楽をあなたに!(2015年文化庁芸術祭参加公演)」、「モーツァルトをあなたに!」のコンサートで好評を博す。来年度より「たましん名曲シリーズ」を開催予定。

ご入場には演奏会チケットが必要です。

同時開催:ポーランド物産展

2016年12月18日(日) 13:00~16:30 ホール・ロビー

ポーランドビール・ポーランドウール製品・ポーランド陶器・ポーランド磁器 他
提供: 塚本商事